

2010年3月期 第1四半期決算説明会

井関農機株式会社

副社長 南 健治

2009年8月21日

目次

1. 2010年3月期 第1四半期業績の概要
2. 国内外市場の動向
3. 2010年3月期 業績予想
第2四半期累計業績予想の修正
4. トピックス

※当社四半期業績と季節性の留意点

1. 連結各社の決算期

	決算期	(第1四半期)
販売会社 12社、営業関連会社 1社、 及び井関農機(常州)有限公司	12月31日	(1~3月)
井関農機 及びその他関連会社 10社	3月31日	(4~6月)

2. 売上高の季節性 (2008/3期実績)

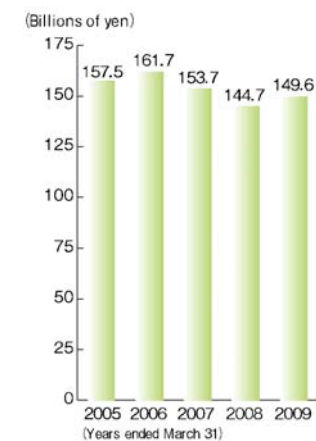
(単位：億円)

	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	計
国内	264	354	301	308	1,227
海外	35	59	48	78	220
計	299	413	349	386	1,447
(%)	(21)	(29)	(24)	(27)	(100)

(特徴) ・ 第1四半期の売上高が他の四半期よりも少ない。

1. 2010年3月期 第1四半期業績の概要

Net Sales



第1四半期業績の概要

(単位：億円、%)

科 目	08/3期 1Q	09/3期 1Q		10/3期 1Q		前年 同期比 増減	10/3期 1Q 計画	計画比 増減
			比率		比率			
売上高	299	323	100.0	295	100.0	△28	300	△ 5
(国内)	264	270	83.6	260	88.1	△10	260	-
(海外)	35	53	16.4	35	11.9	△18	40	△ 5
売上総利益	99	101	31.3	106	36.1	+ 5	103	+ 3
販管費	106	106	32.9	102	34.8	△ 4	106	△ 4
営業利益	△ 7	△ 5	△1.6	4	1.3	+ 9	△ 3	+ 7
経常利益	△ 5	△ 4	△1.3	4	1.3	+ 8	△ 3	+ 7
四半期純利益	△ 4	△ 5	△1.6	4	1.3	+ 9	△ 3	+ 7

国内売上高の内訳

(単位：億円)

	08/3期	09/3期	10/3期	前年 同期比		10/3期 1Q 計画	計画比 増減
	1Q	1Q	1Q	増減	備考		
整地機	75	74	74	-		74	-
栽培機	27	34	33	△1	田植機：△1	33	-
収穫調製機	37	40	38	△2	コバイ：△1	38	-
農業機械計	139	148	145	△3		145	-
作業機・部品	55	59	55	△4		55	-
施設工事	3	2	3	+1		3	-
農機関連 ^(*1)	40	37	37	-		37	-
その他 ^(*2)	27	24	20	△4	関連会社株式譲渡	20	-
合計	264	270	260	△10		260	-

*1 修理収入、農業用資材等

*2 コイン精米収入等

海外売上高の内訳

(単位：億円)

	08/3期 1Q	09/3期 1Q	10/3期 1Q	前年 同期比 増減	備 考	10/3期 1Q 計画	計画比 増減
北 米	3	18	8	△10	景気後退による市場低迷	11	△ 3
欧 州	24	22	11	△11	景観整備市場が軟調	13	△ 2
アジア	4	4	10	+ 6		11	△ 1
(内、中国) *	(0)	(1)	(7)	(+ 6)	農政の後押しによる市場拡大	(7)	-
オセアニア	1	3	1	△ 2		1	-
製品 計	32	47	30	△17		36	△ 6
部品その他	3	6	5	△ 1		4	+ 1
合 計	35	53	35	△18		40	△ 5

*中国の売上は1～3月の実績

営業利益

(単位：億円、%)

科 目	08/3期 1Q	09/3期 1Q		10/3期 1Q		前年 同期比 増減	10/3期 1Q 計画	計画比 増減
			比率		比率			
売上高	299	323	100.0	295	100.0	△28	300	△ 5
売上原価	200	222	68.7	189	63.9	△33	197	△ 8
売上総利益	99	101	31.3	106	36.1	+ 5	103	+ 3
販管費	106	106	32.9	102	34.8	△ 4	106	△ 4
営業利益	△ 7	△ 5	△ 1.6	4	1.3	+ 9	△ 3	+ 7

※前年同期比

[減益要因]	・ 減収による粗利減	: △ 9
	・ 為替レート差	: △ 2
[増益要因]	・ 棚卸資産評価基準および評価方法の変更による影響	: + 2
	・ 在庫評価法の変更による影響	: + 4
	・ 製品価格値上げによる採算改善	: + 8
	・ 固定費削減	: + 2
	・ 販管費（物流費等）	: + 4

経常利益、四半期純利益

(単位：億円)

	08/3期 1Q	09/3期 1Q	10/3期 1Q	前年 同期比 増減	10/3期 1Q 計画	計画比 増減
営業利益	△ 7	△ 5	+ 4	+ 9	△ 3	+ 7
金融収支	△ 3	△ 3	△ 3	-	△ 3	-
その他営業外収支	5	4	3	△ 1	3	-
経常利益	△ 5	△ 4	+ 4	+ 8	△ 3	+ 7
特別利益	8			-		-
特別損失	△10	△ 2		+ 2		-
税前利益	△ 7	△ 6	+ 4	+10	△3	+ 7
税、税調整額	3	1		△ 1		-
四半期純利益	△ 4	△ 5	+ 4	+ 9	△3	+ 7

※前年同期比増減要因 [特別損失] 過年度役員退職慰労引当金減：+2

バランスシート

(単位：億円)

科 目	07/6	08/6	09/6	前年同期末比 増 減	09/3
現金・預金	73	82	62	△20	57
売掛債権	324	358	302	△56	287
棚卸資産	486	423	442	+19	420
(うち製品在庫)	(302)	(255)	(288)	(+33)	(273)
その他流動資産	43	26	32	+ 6	42
固定資産	941	925	908	△17	904
資産合計	1,867	1,814	1,746	△68	1,710
支払手形・買掛金	389	388	388	-	438
借入金・社債	630	690	599	△91	507
その他負債	299	213	235	+22	248
(負債計)	(1,318)	(1,291)	(1,222)	(△69)	(1,193)
純資産	549	523	524	+ 1	517
(うち利益剰余金)	(51)	(36)	(45)	(+ 9)	(41)
負債・資本合計	1,867	1,814	1,746	△68	1,710

2. 国内外市場の動向



さなえPZV80



中国向けコンバインHF608

国内農政の動向 〔国内食料自給力・自給率の向上〕

[1] 08年10月 FOOD ACTION NIPPONスタート



[2] 08年12月 食料自給率50%に向けた工程表発表

[3] 08年12月	20年度 第2次補正予算 総額	1,463億円
	・水田フル活用推進交付金（米粉・飼料米）	381億円
	・食料供給力向上緊急機械リース支援事業	50億円

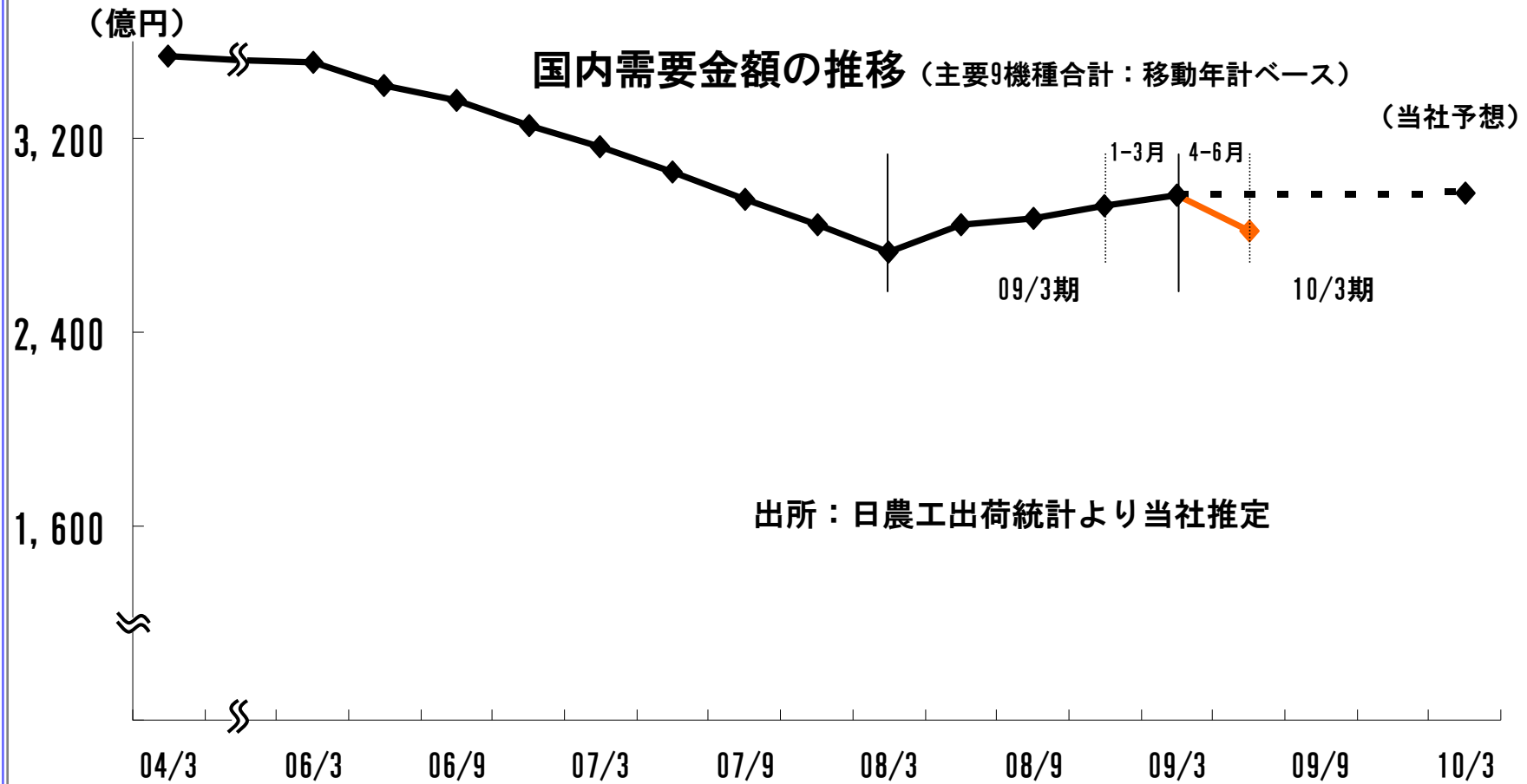
[4] 09年 3月 21年度農林水産予算 2兆5,605億円 (△2.9%)

[5] 09年 5月	21年度 補正予算 総額	1兆 302億円
	・農業集積加速化事業（農地有効利用）	2,979億円
	・食料供給力向上緊急機械リース支援事業	250億円 (農機)
	・耕作放棄地再生利用緊急対策	150億円

[6] 09年 6月 農地法改正「平成の農地改革」

国内農機需要の推移

農機需要の推移（見通し）



国内農機市場の状況

1. 国内農機業界出荷と当社実売

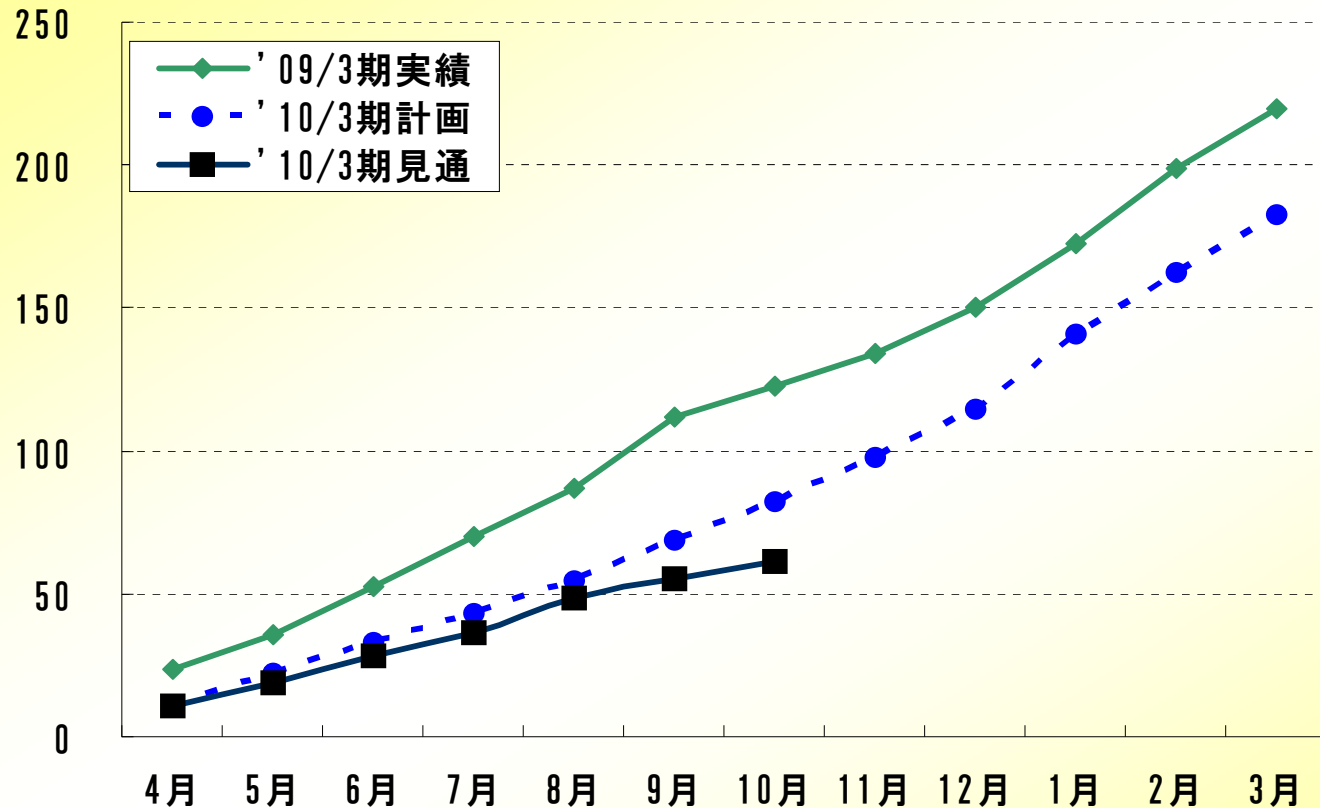
※主要9機種金額ベース、前年同期比伸長率（単位：％） *日農工出荷統計より当社推定

	07年 1月～6月	08年 1月～6月	09年 1月～6月	08年7月～ 09年6月
業界（出荷）	89	100	93	99
当社（実売）	89	111	92	99

- ・ 業界出荷は1～6月対比でやや軟調に推移。
- ・ 当社実売も市場並みに推移。

海外製品売上の直近の状況

(億円)



09/3期実績

220億円

10/3期計画

182億円

•10/3期見通しは受注ベース

海外市場の動向（北米）

1. 北米コンパクトトラクタ市場 ※インジ>50PS (PT040PS) 以下、芝刈機は含まない。

	08/ 1~7月	09/ 1~7月	前年同期比	
			増減	伸長率
米国	67	52	△ 15	78%
カナダ	9	6	△ 2	74%
北米 計	75	59	△ 17	78%

(単位：千台)

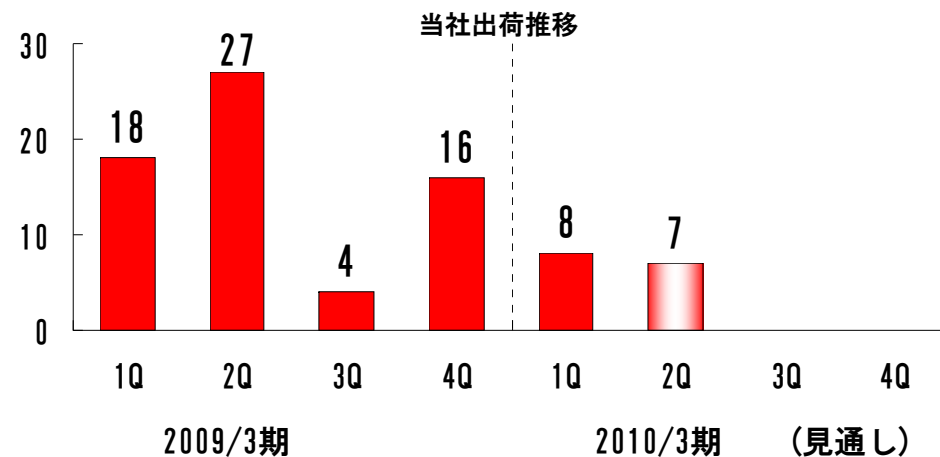
*計数は四捨五入表示で無調整

出所：AEM統計（米国機器製造者団体：Association of Equipment Manufacturers）

2. 当社出荷の推移（北米）

- ・ 1~7月市場は、想定以上に後退。
- ・ OEM取引先は、市場環境を鑑み、仕入を抑制。
- ・ 当社のお荷は、大幅減少。
- ・ ただし、実売は積極的な推進策により、市場を上回って推移。

(単位：億円)



海外市場の動向（欧州）

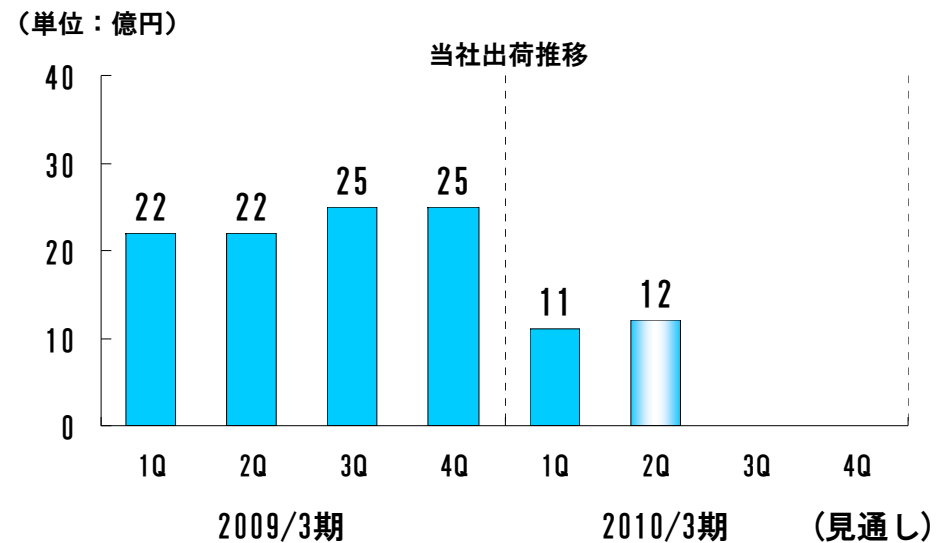
1. 欧州市場の動向

景観整備市場

- ・ 地域別に格差、全般的に景気後退の影響が顕著

2. 当社出荷の推移（欧州）

- ・ 欧州代理店の実売、1～5月は前年同期比97%。
- ・ 代理店は、為替環境の悪化により小売価格を値上げ。今後販売は軟調に推移するものと想定し、仕入を絞りつつある。
- ・ 当社出荷は減少。



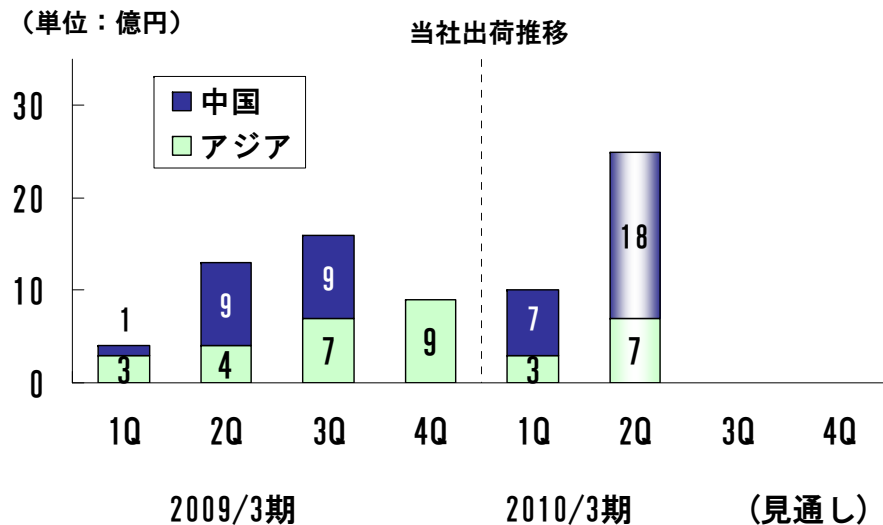
海外市場の動向（アジア）

1. アジア市場の動向

- ・ 中国 農業機械化政策の強い後押しにより市場拡大
- ・ 東南アジア 稲作増産政策によりトラクタ以外の稲作機械も市場拡大傾向

2. 当社製品売上の推移（アジア）

- ・ 中国 農政の後押しにより市場は拡大。田植機、コンバインとも堅調。
- ・ 韓国 ウォン安の影響が響き需要減少。景気の早期回復に期待。
- ・ 東南アジア 為替環境は厳しいが、ほぼ計画通りに推移。

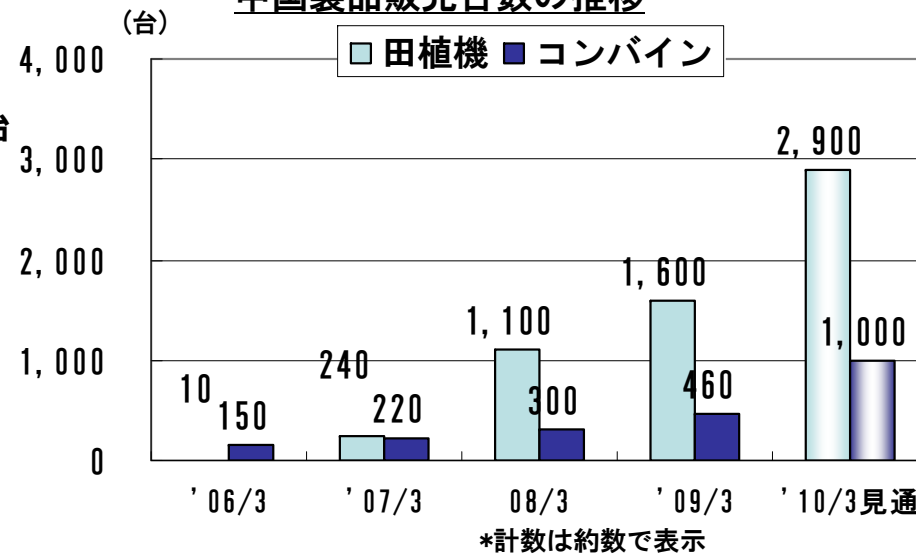


中国市場への取り組み状況

1. 中国市場の販売実績

- ・ 田植機
 - 06/3期：歩行用PC6、乗用PG6の販売開始
 - 08/3期：乗用PZ6田植機を投入
 - 10/3期：PC6は2,300台の販売を計画
- ・ コンバイン
 - 06/3期：4条コンバインHF448投入
 - 08/3期：HF608、09/3期：HF558を投入
 - 10/3期：HF608は950台の販売を計画

中国製品販売台数の推移



2. 中機北方機械有限公司

自脱型コンバインラインオフ

- ・ 開 所 日：09年6月25日
- ・ 場 所：吉林省長春市
- ・ 生産型式：HF558、HF608
- ・ 生産計画：09年 400～500台
12年 700～800台
- ・ 商 標：中機北方機械と井関のジョイント



*中機北方機械有限公司の新工場にならぶHF608

3. 2010年3月期 業績予想

第2四半期累計業績予想の修正

2010年3月期 業績予想の修正

(単位：億円)

科 目	10/3期				増減		09/3期		増減	
	当初予想		今回予想		2Q累計	通期	2Q累計	通期	2Q累計	通期
	2Q累計	通期	2Q累計	通期						
売上高	750	1,540	695	1,540	△55	-	770	1,496	△75	+44
(国内)	660	1,330	615	1,330	△45	-	646	1,265	△31	+65
(海外)	90	210	80	210	△10	-	124	231	△44	△21
営業利益	11	38	16	38	+5	-	12	16	+4	+22
経常利益	8	28	13	28	+5	-	11	8	+2	+20
当期純利益	3	16	8	16	+5	-	7	0	+1	+16

※想定為替レートは、米ドル：100円、ユーロ：130円

- ・国内外の販売動向を踏まえ第2四半期累計業績予想を修正。
- ・通期は今後の景気動向や為替相場の変動が不透明なものの、9月以降国内販売に回復が期待されることもあり変更せず。

業績予想の修正（国内売上高の内訳）

（単位：億円）

	10/3期				増減		09/3期		増減	
	当初予想		今回予想		2Q累計	通期	2Q累計	通期	2Q累計	通期
	2Q累計	通期	2Q累計	通期						
農業機械計	348	682	302	682	△46	-	331	661	△29	+21
作業機・部品	158	304	157	304	△1	-	154	295	+3	+9
施設工事	12	70	18	70	+6	-	17	40	+1	+30
農機関連	99	185	97	185	△2	-	97	177	+0	+8
その他	43	89	41	89	△2	-	47	92	△6	△3
合計	660	1,330	615	1,330	△45	-	646	1,265	△31	+65

* 農機関連：修理収入、農業用資材等
 その他：コイン精米収入、一般商品等

業績予想（海外売上高の内訳）

（単位：億円）

	10/3期				増減		09/3期		増減	
	当初予想		今回予想		2Q累計	通期	2Q累計	通期	2Q累計	通期
	2Q累計	通期	2Q累計	通期						
北米	24	56	15	56	△ 9	-	45	65	△30	△ 9
欧州	30	81	23	81	△ 7	-	44	94	△21	△13
アジア	25	52	32	52	+ 7	-	17	42	+15	+10
（内、中国）	（ 20）	（ 34）	（ 25）	（ 34）	（+ 5）	-	（ 10）	（ 19）	（+15）	（+15）
豪州他	2	4	1	4	△ 1	-	6	9	△ 5	△ 5
海外製品計	81	193	71	193	△10	-	112	210	△41	△17
部品その他	9	17	9	17	-	-	12	21	△ 3	△ 4
合計	90	210	80	210	△10	-	124	231	△44	△21

業績予想（営業利益の内訳）

（単位：億円）

科 目	10/3期				増減		09/3期		増減	
	当初予想		今回予想		2Q累計	通期	実績		2Q累計	通期
	2Q累計	通期	2Q累計	通期			2Q累計	通期		
売上高	750	1,540	695	1,540	△55	-	770	1,496	△75	+44
(国内)	660	1,330	615	1,330	△45	-	646	1,265	△31	+65
(海外)	90	210	80	210	△10	-	124	231	△44	△21
売上原価	519	1,053	465	1,053	△54	-	536	1,037	△71	+16
売上総利益	231	487	230	487	△1	-	234	459	△4	+28
販管費	220	449	214	449	△6	-	222	443	△8	+6
営業利益	11	38	16	38	+5	-	12	16	+4	+22

4. トピックス

- ・ 最近のトピックス
- ・ 知的財産について



うね内部分施用機（台形仕様）

最近のトピックス

4月 1日 アグリクリエイト部設置

6月17日 電動ミニ耕うん機KDC20発表



6月19日 三菱重工業と
ディーゼルエンジン協業で基本合意

6月26日 中国吉林省現地企業への技術供与発表

8月 1日 アグリソリューション部設置

知的財産について

1. 全産業特許査定率と順位

*5年連続1位

	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年
特許査定率	84.6%	83.7%	90.4%	89.3%	85.8%
全産業順位	1位	1位	1位	1位	1位

※特許査定率 = 特許査定件数 / (特許査定件数 + 拒絶査定件数 + 取下・放棄件数)

2. 分野別公開件数と順位

	2000年～2006年	2007年
分野	農水産	*その他の特殊機械
順位	7年連続 1位	1位

*2009年度版から分野編成が変更され、農水産分野は「その他の特殊機械分野」に包含されました。

出典：特許庁6月12日公表「特許行政年次報告書2009年版」

2010年3月期第1四半期決算説明会

将来の見通しに関する記述についての注意

- ・本資料は、情報提供を目的として作成しており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ・本資料は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が作成したものでありますが、潜在的风险や不確実性が含まれており、経済情勢や市場動向の変化等により実際の結果と必ずしも一致するものではありません。
- ・ご利用に際しては、ご自身の判断でお願い致します。
本資料に掲載している業績予想や目標数値に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。



安心を、未来へつなぐ食料自給率1%アップ運動
FOOD ACTION NIPPON

井関グループは FOOD ACTION NIPPON の推進パートナーです。

2010年3月期第1四半期決算説明会